

資料

1 沿革

- 明治 43 年 宮古町（現：宮古市）にあった岩手県立水産学校の校舎の一部に、岩手県水産試験場を創設。試験部、庶務部の 2 部制で発足
- 大正 9 年 水産試験場庁舎を釜石町只越（現：釜石市）に移転新築
- 昭和 2 年 津軽石、大槌、釜石さけ人工ふ化場を水産試験場に移管
- 4 年 2 月、水産試験場に漁業用海岸局（無線局）を設置
- 8 年 昭和 8 年 3 月 3 日の三陸大津波で、大槌さけ人工ふ化場設備の一切を流失
- 14 年 水産試験場庁舎及び漁業用海岸局を釜石市新浜町に移転新築
- 23 年 水産試験場に漁船技術員養成所を併設
- 24 年 組織を庶務会計部、漁労部、養殖部、製造部の 4 部制に改編
- 25 年 気仙郡赤崎町に赤崎実験所を開設
- 27 年 組織を庶務会計部、資源調査部、増殖部、製造部の 4 部制に改編
- 28 年 気仙郡広田町に水産試験場気仙分場を開設。組織を庶務会計部、漁労調査部、製造部の 3 部制に改編
- 31 年 漁業用海岸局（無線局）を釜石市大平地区に移転新築
- 35 年 組織を庶務部、漁撈調査部、増殖部、製造部の 4 部制に改編
- 36 年 製造部を利用部に改称
- 42 年 宮古市大沢に水産種苗センターと下閉伊分場を開設
- 44 年 水産試験場庁舎及び附属施設を新築
- 45 年 久慈市に水産試験場九戸分場を開設
- 48 年 機構改革により庶務部、漁撈調査部、利用部、環境保全部、増殖部の 5 部制に改組。新たに専門技術員が駐在。翌 49 年、漁撈調査部を漁業部に、利用部を加工部に改称、専門技術員を室に改め 5 部 1 室制に組織改編
- 53 年 専門技術員を林業水産部漁業振興課に移管。
- 54 年 大船渡市末崎町に岩手県栽培漁業センターを開設
- 55 年 宮古市津軽石に下閉伊分場を移転、開設。
- 56 年 機構改革により気仙分場、赤崎実験所、水産種苗センターを廃止。水産試験場の増殖部と下閉伊分場、九戸分場を栽培漁業センターに移管、下閉伊分場を宮古分場、九戸分場を久慈分場と改称。水産試験場の組織を庶務部、漁業部、加工部、環境保全部の 4 部制に改編
- 57 年 加工実験室を開放実験室として業者に開放
- 62 年 九戸郡種市町に北部栽培漁業センターを開設。大船渡市末崎町の栽培漁業センターを南部栽培漁業センターに名称変更
- 平成 元年 漁船技術員養成所を廃止
- 6 年 3 月、釜石市平田に庁舎移転新築。水産試験場及び南部、北部栽培漁業センターを統合して岩手県水産技術センターに機構改革。宮古分場の名称をさけ・ます研究室に改称。総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、増養殖部、種苗開発部、漁場保全部、さけます研究室の 7 部 1 室制に改組。久慈分場は廃止
- 9 年 さけます研究室業務を漁業資源部が所管し、職員は漁業資源部員（3 名）が兼務
- 11 年 組織改編により水産業専門技術員を本庁から水産技術センターへ移管
- 13 年 宮古市津軽石のさけ・ます研究室を廃止
- 18 年 岩手県行財政構造改革プログラムにより総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、

増養殖部及び漁場保全部の 6 部制に改編

- 19 年 マナマコ種苗生産技術開発のため (社) 岩手県栽培漁業協会種市事業所に駐在職員を派遣
 21 年 マナマコ種苗生産技術確立により (社) 岩手県栽培漁業協会種市事業所への職員駐在終了
 22 年 水産試験場開設から 100 周年を迎える
 23 年 東日本大震災津波によりセンター施設が被災
 26 年 被災した施設の復旧工事終了
 28 年 台風 10 号により県北ふ化場施設が被災
 31 年 県北ふ化場施設解体撤去

2 職員名簿

職 氏 名					転 入 等 の 状 況
所 長	阿 部 繁 弘				H30.4.1 転入 (前任・沿岸広域振興局水産部)
副 所 長	赤 平 英 之				
副所長兼漁場保全部長	久 慶 康 支				
首席水産業普及指導員	武 藏 達 也				
総務部 長	昆 野 宣 弘				
主査	濱 隆 志				
主事	高 橋 宏 和				
企画指導部 長	横 沢 雄 大				
主査 専門研究員	佐 々 木 律 子				
技師	岸 航 平				
漁業資源部 長	太 田 克 彦				
主査 専門研究員	清 水 勇 一				H30.4.1 升任 (上席専門研究員)
専門研究員	児 玉 琢哉				
専門研究員	高 梨 愛 梨				
専門研究員	佐 藤 俊 昭				H30.4.1 転入 (前任・大船渡水産振興センター)
専門研究員	及 川 利 幸				
技師	長 坂 剛 志				H30.4.1 新採用
利用加工部 長	田 老 孝 則				
上席専門研究員	上 田 智 広				
主査 専門研究員	藤 嶋 敦 紳				
技師	滝 泽 紳				
増養殖部 長	西 洞 孝 広				
上席専門研究員	野 呂 忠 勝				
主査 専門研究員	田 中 一 志				H30.4.1 升任 (主任専門研究員)
専門研究員	渡 邊 成 美				
専門研究員	佐 々 木 司				
技師	北 川 真 衣				H30.4.1 新採用

職・氏名				転入等の状況
漁場保全部				
上席専門研究員	加賀 克昌	内記 公明	渡邊 志穂	H30.4.1 昇任（専門研究員）
主任専門研究員	瀬川 敏			
主任専門研究員				
専門研究員				
岩手丸				
船長	心得	村上 孝光	弘春 広収	
上席機関士	士	湊 金	野善	
主査航海士	士	藤野	和人	
主査通信士	士	村上	宏也	
主任機関士	士	中村	拓也	
航海士	士	武田	達也	
航海士	士	佐々木	吾光	
航機操	手	佐川	昇義	
北上丸				
主査航海士	士	福士	正紀	
上席機関士	士	熊谷	勇一	
主査通信士	士	黒沢	隆樹	
主任航海士	士	藤井	樹	
機機	士	細谷	優太郎	
機機	士	佐々木	幹郎	

3 表彰

表彰区分	職名	氏名	実績の概要	受賞日
平成30年度釜石市「海の日」海事功労者表彰	上席機関士	湊 光春	漁業指導調査船業務精励	H30.07.23
平成30年度厚生労働統計功労者功績表彰	—	岩手県水産技術センター	平成29年度の調査の実施にあたり特に協力が良好だった事業所	H30.10.18
平成30年度農林水産部長職員表彰	上席専門研究員	上田 智広	通電加熱技術を利用した水産加工品の開発	H30.11.16
平成30年度農林水産部長職員表彰	副所長兼漁場保全部長 企画指導部長 主査専門研究員 主査専門研究員	久慈 康支 横沢 雄大 佐々木 律子 田中 一志	ワカメ養殖省力化技術の開発	H31.03.28
平成30年度農林水産部長職員表彰	上席機関士	湊 光春	漁業指導調査船業務精励	H31.03.28